JANPIA
一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

舞い上がれ 社会を変える みんなの力
休眠預金活用事業

2026年11月6日

Press Release
報道関係各位

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

休眠預金等活用法に基づく2026年度緊急枠〈第2次〉資金分配団体の決定
～令和8年熊本地震への支援に向け、助成対象2事業を選定～

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮 雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）は、2026年度緊急枠<第2次>における資金分配団体を決定しました。
今回の公募は、2026年7月28日に発生した熊本地震の影響による緊急的な支援ニーズの高まりを踏まえ、被災地域で深刻化・顕在化した社会課題への対応を目的として、2026年8月7日から9月30日まで臨時に実施したものです。
申請のあった5事業について、外部審査委員による審査会議での審査を行い、JANPIAの理事会を経て、2事業（2団体）を選定しました。

選定された資金分配団体名、事業名および事業対象地域は下表のとおりです。

団体名	申請事業名	対象地域	助成予定額
特定非営利活動法人エティック	令和8年熊本地震 熊本県南エリアにおける生活・生業・地域コミュニティの緊急復旧支援事業	熊本県	1.17億円
一般社団法人RCF	熊本地震における暮らしとなりわいの再起に向けた復興支援事業	熊本県	1.86億円

※助成予定額は億円単位で表示し、百万円未満を四捨五入しています。
※その他の申請団体の情報は、公募結果ページに掲載しています。

今後、各資金分配団体は、実行団体の公募、審査、選定を行い、実行団体が次年度より活動を開始する見込みです。なお、実行団体の公募などの情報は、順次実行団体・支援対象団体の公募（休眠預金活用プラットフォーム）にて公表予定です。

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>
一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）企画広報部
TEL：03-5511-2026　Mail：press@janpia.or.jp